

町長室

# 宮内 實生

退任のごあいさつ

## MESSAGE

「皆さまのまちづくりに対するご理解とご尽力、ふるさと岡垣を想う気持ちに感謝いたします。」

### 町民の皆さまに感謝申し上げます

平成 21 年 1 月 21 日に町長に就任し、3 期 12 年間の長きにわたって町政運営にまい進することができました。ひとえに町民の皆さまの温かいご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

「住みたい 住み続けたい みんなが輝く元気なまち 岡垣」のまちづくりに取り組む中、議員の皆さまをはじめ、自治区長、民生・児童委員、校区コミュニティの皆さまや各団体、関係機関、商工会など多くの方にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

### さまざまな事業を進めることができました

3 期 12 年の間に人口減少や少子高齢化の進行、政治・経済の混乱、東日本大震災や熊本地震、九州北部豪雨、西日本豪雨などの大規模災害が頻発しました。このような状況の中で、公共施設の耐震化工事、緊急防災無線や地域情報伝達無線システム「でんたつくん」の整備、JR 海老津駅南側道路等整備事業、戸切・矢矧川の改修工事や暑さ対策としての小中学校の空調施設整備、そして長年の懸案でありました国道 3 号岡垣バイパス 4 車線化事業の着手など、安全安心のためにさまざまな事業を進めることができました。

また、子育て支援として、子どもを産んで育てやすい環境を整備することができたことや町のシンボルである三里松原の保全・再生に、多くのボランティアの

皆さまに支えられながら取り組むことができました。

令和 2 年は新型コロナウイルス感染症の影響で皆さまの日常生活や社会経済活動が制限され、大変なご不便をお掛けする中、町政運営にご協力いただきましたこと、心から感謝いたします。

### 今後とも町政運営にご理解ご協力をお願いします

町民の皆さまには新町長を筆頭にコロナ禍を乗り越えて新しい生活様式の構築と岡垣らしいまちづくりに取り組んでいただけるものと期待しています。

私も一町民、地域の一員としていつまでも自立した生活を送ることができるよう精進いたします。

最後になりましたが、町民の皆さまのまちづくりに対するご理解とご尽力、ふるさと岡垣を想う郷土愛とボランティア精神に感謝し、退任のあいさつといたします。



▲ 12 年間、町のトップとして走り続けた宮内實生さん。今後は憧れの自給自足生活を楽しんでください。ありがとうございました。